

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年7月21日(2023.7.21)

【公開番号】特開2021-180774(P2021-180774A)

【公開日】令和3年11月25日(2021.11.25)

【年通号数】公開・登録公報2021-057

【出願番号】特願2020-87705(P2020-87705)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 1 1 Z

A 6 3 F 5/04 6 1 1 A

A 6 3 F 5/04 6 0 2 C

【手続補正書】

【提出日】令和5年7月12日(2023.7.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

所定条件を満たした場合に、設定値が変更可能な設定変更モードを実行可能とし、

設定変更間の出玉情報を複数回分記憶可能とし、

設定変更モードを実行し、設定値を第1の設定値から第1の設定値に設定変更した場合にも、1の設定変更間の出玉情報として記憶可能とし、

所定条件を満たして設定変更モードが実行された場合でも、複数回分の設定変更間の出玉情報はクリアしない

ことを特徴とする遊技機。

30

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、以下の解決手段によって上述の課題を解決する(かっこ書きで、対応する実施形態の構成を示す。)。

本発明(第51実施形態)は、

所定条件を満たした場合(設定キーSイッチ152をオンにした状態で電源をオンにした場合)に、設定値が変更可能な設定変更モードを実行可能とし、

設定変更間の出玉情報を複数回分記憶可能とし(図516、図521)、

設定変更モードを実行し、設定値を第1の設定値から第1の設定値に設定変更した場合にも、1の設定変更間の出玉情報として記憶可能とし、

所定条件を満たして設定変更モードが実行された場合でも、複数回分の設定変更間の出玉情報はクリアしない(図522)

ことを特徴とする。

40

50